



### 目次 CONTENTS

#### | 特集 |

### 1・2 一人一人の学びを大切に

### 3 にいがたCITY NOW

- 今年1年を振り返って

### 4

- 市政に貢献 功労者を表彰
- ゼロカーボンシティを目指して ロゴマーク作成
- 新型コロナウイルス感染症対策

### 5

連載 もっと知りたい! G7 ニイガタで始める。

#### Noismを探る

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています



# 一人一人の学びを大切に

## 新潟市の特別支援教育

☎ 特別支援教育課 (☎025-226-3267)



特別支援教育課 総括指導主事 関原

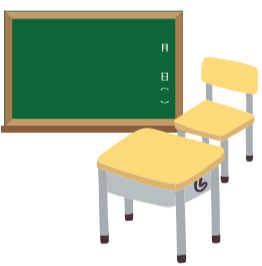
### 特別支援教育とは

障がいのある子どもが将来自立し社会参加するために必要な力を培い、生活や学習の困難を改善・克服することを目指す指導や支援を「特別支援教育」といいます。子どもの個性や課題を把握し、障がいの種類や程度に応じて必要な支援をしながら、それぞれの持った力を伸ばすことを目的としています。

### 少人数できめ細かい学習

特別支援学校や特別支援学級では、少人数で一人一人に合わせた教育を行っています。例えば、学年にかかわらず学習内容を柔軟に変更したり、遊びやグループでの作業を通じて日常生活の向上に役立つ活動を行ったりするなど、子どもの実情に即した学習に取り組んでいます。また、障がいに応じて、身体の動きや人間関係の形成、コミュニケーションなど、それぞれが自立するために必要な活動も実施しています。

なお、特別支援学級に在籍する子どもは、教科や内容によって必要な支援を受けながら、通常の学級の教室でほかの子どもたちと一緒に授業を受けることもあります。



### 担当者に聞きました

## 障がいのある子どもの自立を支援

### 共生社会の実現に向けて

新潟市内の特別支援学級に通う子どもは、10年前に比べて2倍以上に増えていますが、障がいのある子ども自体が増えているのではなく、障がいや特別支援教育に対する周囲の理解や学校側の受け入れ態勢の整備が進み、自分に合った適切な教育を受ける子どもが増えた結果だと捉えています。

今後も、福祉や医療などの関係機関と連携しながら多様な学びの場をさらに充実させ、子どもの健やかな成長をサポートしていきたいと考えています。誰もが自由に参画できる社会の実現に向けて、全ての子どもが新潟で笑顔で過ごせる仕組みづくりを進めていきます。



### 特別支援教育 学びの場

保護者や本人の希望を尊重しながら、市の就学支援委員会の判定を経て就学先を決定します。

**特別支援学校** 日常生活で手厚い支援が必要な子どもが対象。障がいに配慮した施設・設備を整備

**特別支援学級** 日常生活で部分的に支援が必要な子どもが在籍。小・中学校内に設置

**通級指導教室** 各区に1～3カ所設置。通常の学級に在籍する子どもに週1回程度個別の支援を行う

